

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	54	地震の影響もあり、入居者によっては居室の設えが画一的になっている状況がある。	自分の部屋として思えるような居室の環境設定を行う。	入居者やご家族の設えやなじみの物品について伺い、状況に応じて家族へ依頼し持参していただく。また職員より、環境に対するアドバイスも実施する。	12ヶ月
2	26	ケアプランを作成するにあたりアセスメントを行っているが、入居者のニーズがあまり変化がなく、十分に聞き出せていない。	入居者の思いが反映できる介護計画の立案・実施。	各入居者に対して、毎月のカンファレンス時に各担当職員や各専門職、ご家族からの情報を集め、介護計画を作成する。	6ヶ月
3	2	現在地域活動として、近隣の清掃活動やオレンジカフェを実施しているが、更に地域に向ける試みが必要である。	地域に向けた活動の展開の充実。	実施しているオレンジカフェを更に知っていただけるよう、地域の会合等に出席する。またカフェ参加者同士のパイプ役になるよう名簿作成し、必要に応じ連絡をする。ボランティアに来ていただけるよう、地域に情報を提供する。	12ヶ月
4	52	ユニット玄関にユニット名の表札がないため、来客者が迷うことがある。	ユニット名の周知を行い、迷わず来所することが出来る。	各ユニット玄関に「そよかぜ」「ひなた」と家庭的な表札を掲示する。	1ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。